

平成24年度 日出町各会計予算の概要

※ 一般会計予算について

平成24年度日出町一般会計当初予算案の総額は9,466,000千円であり、前年度当初予算と比較すると556,000千円、伸び率では6.24%の増加となりました。

本町においては、平成22年度決算において町税収入が1億3千万円減少となったものの、普通交付税や臨時財政対策債の増額に支えられ、平成22年度末の財政調整用基金残高は約16億円を計上するなど、おおむね健全な財政運営に努めているといえます。しかしながら、近い将来起こることが予測される南海・東南海地震対策に係る公共施設の耐震化や防災施設の充実、日出城址及び暘谷駅周辺の整備など大型事業が予定されており、平成24年度以降は基金から相当額の繰入れが見込まれます。

このような財政環境を十分に認識したうえで、東日本大震災がもたらした大きな環境変化も踏まえつつ、今後の施策を戦略的に展開していくためには、より健全な財政運営に努めていくことが必要です。その上で、町債や基金を計画的に活用することにより、状況変化に的確に対応しながら、山積する町政の諸課題に継続的に取り組んでいかなければなりません。平成24年度予算編成にあたって、第4次日出町総合計画に掲げた「町民が輝くまちづくり」、「自然との調和のとれたまちづくり」、「協働によるまちづくり」、「創意と工夫により自立したまちづくり」の推進を図るとともに、第2次行財政改革プランの取り組みが反映されるよう予算編成をいたしました。

歳入につきましては、町税を2,758,083千円、前年度対比49,707千円、伸び率は1.8%の増加を見込んでいます。法人町民税・固定資産税については、若干の減少が見込まれるものの、個人町民税は年少扶養控除の廃止により、また、たばこ税は増税によりそれぞれ増額が見込まれます。

地方交付税については、平成24年度地方財政対策に掲げられた「地方交付税の811億円増額 +0.5%」を受けて、普通交付税を2,160,000千円とし、前年対比10,000千円、伸び率0.4%の増加を見込んでいます。また、特別交付税については、前年度と同額の110,000千円を予算計上しています。

地方譲与税は、110,001千円で前年度と同額です。利子割交付金は、7,000千円を計上しており、配当割交付金は、2,000千円、株式等譲渡所得割交付金は、1,000千円を計上しています。県が徴収して市町村に配分する地方消費税交付金については、前年対比8.7%増加の250,000千円を計上し、自動車取得税交付金は、前年対比8.3%減少の22,000千円、ゴルフ場利用税交付金は、1,000千円、地方特例交付金については、減収補てん特例交付金を15,000千円計上しております。

町債については、1,150,000千円、前年対比164,800千円、伸び率で16.7%

の増加となっています。これは新規事業として日出中学校校舎耐震補強事業債、追加事業として防災行政無線整備事業債の増額が主な要因です。

歳出に対応する財源を補てんするため、財政調整基金から358,677千円、減債基金から150,000千円、福祉事業充実のため地域福祉推進基金から18,426千円、学校教育充実のため日出町教育振興基金から18,686千円、また、特色あるまちづくりのための財源として、まちづくり基金から6,686千円を繰入金として予算計上しております。

歳出につきましては、人件費などの義務的経費は4,849,453千円で前年度対比1.3%の増加となりました。義務的経費の歳出全体に占める構成比は51.2%となり、内訳は人件費が46,885千円、前年度対比2.3%の増加、扶助費が36,886千円、前年度対比2.1%の増加、公債費が△23,634千円、前年度対比△2.3%の減額となりました。扶助費が増加した主な要因は、障害者介護や通所支援給付費の伸びによるものです。

投資的経費の総額は、1,382,048千円で前年度対比34.6%の増加となりました。これは、日出中学校校舎耐震補強事業や街並み環境整備事業など教育関係予算で47.7%の増加、影平線道路改良事業や下野線道路改良事業など土木関係予算で15.1%の増加、防災関係予算で139.4%の増加など目的別に必要となる通年予算を措置したことが主な要因です。

その他の経費の総額は、3,234,499千円で前年度対比140,796千円、伸び率で4.6%の増加となりました。その内訳は、物件費において、予防接種委託業務等の増額により37,015千円、前年度対比4.1%の増加、繰出金が48,971千円、前年度対比で6.1%増加、補助費が43,644千円、前年度対比3.3%の増加によるものです。補助費は杵築速見消防組合や藤ヶ谷清掃センターの負担金が増額されたことによるものです。

歳出の主な事業としては、「人」を大切に作るまちづくりを実現するため、「人」が輝く施策として、高齢者に対する予防接種事業や障害者の自立支援事業等を継続、充実させることで、高齢者や障害者が地域の中で生き生きと暮らせる町をめざした予算編成としています。また、町民の健康づくりのため、「働く世代への大腸がん検診推進事業」や「子宮頸がん等予防事業」を継続して実施するとともに、これまで光が注がれることのなかった自殺予防対策事業にも取り組みます。

「人」を育てる施策としては、子育て支援をより充実させるため、豊岡小学校の旧校舎を活用した豊岡地区児童クラブの開設経費を計上しています。また、子育てに対する不安や悩みを抱える家庭に対し、訪問支援事業を強化し、「乳児家庭全戸訪問事業」や「児童虐待防止対策強化事業」を実施し、安心して子育てのできる環境づくりを目指します。

小中学校の教材備品購入費、消耗品費等に積極的な予算計上を行い、また、中学校の部活動活性化と保護者負担軽減のため、部活動活性化推進事業を新規に計上するなど、義務教育の充実を図ります。

「人」を守る施策として、年次計画で進めております「防災行政無線整備事業」を前倒しで行い、津波被害の想定される沿岸地域8箇所に子局を設置する経費を計上したほか、新たなデータにより防災マップの見直しを行う必要があるため、防災マップ修正事業費を計上す

るなど、防災体制の確立を図ります。

学校の耐震化では、日出中学校の耐震補強工事費、藤原小学校や大神小学校などの耐震補強工事実施設計委託費を計上しており、平成25年度までにすべての小中学校の耐震補強工事が完了するよう計画を進めています。

「自然」と調和したまちづくりでは、新規事業として、住宅用太陽光発電システム設置補助費を計上したほか、豊岡小学校校舎に太陽光発電設備の導入経費を計上しており、自然エネルギーの普及、啓発を図り、自然環境の保全に努めます。

「ふれあい」を広げるまちづくりでは、未婚の男女に出会いの場を提供する「日出町出会い応援事業」を立ち上げ、婚活推進と少子化対策を図ります。また、町民と協働のまちづくりを推進するため、「協働のまちづくり事業」、「地域通貨事業」等を通じ、NPO法人やボランティア団体等、町民が主体となった地域活性化の活動を支援します。

国際交流の推進では、国際性豊かな人材育成のため、小中学校に語学指導助手の招致を図る外国語活動推進事業費を、また、APU学生との農業体験交流や食文化交流を引き続き実施し、町民に国際文化を体験してもらうための予算を計上しております。

「活力」を育てるまちづくりでは、農林業振興対策として、耕作放棄地の解消と地域農業の活性化を目指して、「経営規模拡大チャレンジ支援事業」を立ち上げて、農地の利用集積や耕作放棄地の利活用など経営規模の拡大に取り組む農業者を総合的に支援します。また、「次世代を担う園芸産地整備事業」により、本町の主要作物であるキュウリ生産農家の規模拡大と生産安定化を支援します。懸案であります有害鳥獣対策については、イノシシ及びシカの捕獲報奨金、箱わな設置経費、電気柵購入補助費等を予算計上いたしました。

水産業の振興対策では、老朽化しております大神漁港船揚レールを整備する沿岸漁業振興特別対策補助費、アマモの藻場造成経費、ハモの販路拡大補助費等を計上しており、水産業の活性化を図ります。

商工業の振興対策では、商業後継者の育成対策費を計上し、観光振興では、城下かれい祭り、ザビエルの道ウォーキング大会などの運営費と、的山荘、二の丸館の管理運営費を引き続き計上しています。

「活力」を支えるまちづくりでは、暘谷駅周辺整備を「都市再生整備計画事業」として進めており、平成24年度は駅前広場の用地購入、自由通路の設計委託などを実施する予算を計上しています。また、日出城址を中心とした歴史的町並み保存を目的とした「街並み環境整備事業」では、致道館、隅櫓の保存整備に関する経費を予算計上しており、「まちの顔」となる中心市街地の整備に取り組みます。

道路整備においては、内野深江港線、陣ノ辻線等を「活力創出基盤整備総合交付金事業」にて重点路線と位置付け整備するほか、豊岡新道線、太田豊岡駅前線、早水台線等現在整備中の各路線の道路改良費を引き続き予算計上しています。また、新規路線として、藤原地区下野線、大神地区櫃大原線、大神地区駅前住宅線の道路改良費を計上し、生活道路の整備促進を図ります。

※ 国民健康保険特別会計予算について

平成24年度日出町国民健康保険特別会計当初予算案の総額は、3,140,429千円であり、前年度当初予算に比べ184,562千円、前年度対比6.2%の増加となりました。

増額の主な理由は、療養給付費及び高額療養費の自然増分のためです。

歳入につきまして、保険税収入が前年度対比3.8%、24,933千円増額の673,224千円、国庫支出金は前年度対比14.3%増加の861,793千円を計上しています。

退職者被保険者の医療費等に係る療養給付費交付金につきましては、団塊の世代の国保加入に伴って前年度対比7.3%増加の159,148千円となっています。また前期高齢者交付金につきましては、前々年度の精算を踏まえて前年度対比11.3%増加の771,982千円を計上しています。

一般会計繰入金は、前年度対比2.9%増加の138,064千円を計上しています。国保財政調整基金の取り崩しはありません。

歳出につきまして、保険給付費は前年度対比9.6%増加の2,260,816千円となり、197,544千円の増額を見込んでいます。後期高齢者支援金は前年度対比3.7%減少で、10,968千円減少の284,744千円を計上しています。共同事業拠出金につきましては、前年度対比3.2%増加で、12,295千円増額の397,916千円を計上しています。

保健事業費につきましては、特定健康診査の受診率の向上、特定保健指導対象者の増加を見込み、また訪問指導事業の事業拡大分を計上したことに伴い、2,549千円増額の36,440千円となりました。

※ 簡易水道特別会計予算について

平成24年度日出町簡易水道特別会計当初予算案の総額は、歳入歳出それぞれ11,426千円であり、前年度当初予算と比較すると867千円の増額、伸び率は8.2%の増加となりました。

歳入につきましては、使用料、加入金等を計上し、不足する額は一般会計繰入金2,862千円で財源措置をしています。

歳出の主なものは、豊岡簡水総務費のうち人件費（1人役）の6,571千円を計上しております。その他に水質検査手数料1,212千円、修繕料852千円、また上水道事業への徴収業務委託料が520千円、検針委託料が502千円となっています。

※ 公共下水道事業特別会計予算について

平成24年度日出町公共下水道事業特別会計当初予算案の総額は989,700千円であり、前年度当初予算と比較すると128,251千円の増、伸び率は14.9%のプラスとなりました。

伸び率増の主な理由は、施設整備費の増によるものです。

歳入については、受益者負担金4,100千円、下水道使用料202,000千円、国庫補助金180,500千円、県支出金1,216千円、下水道事業債330,700千円、一般会計繰入金等271,184千円となっています。

歳出については、污水管布設等の面整備工事に伴う施設整備費として111,237千円、日出町浄化センター水処理施設増築工事に伴う施設整備費として274,094千円を計上しています。また、約4,500世帯から排出される汚水を処理するため、日出町浄化センター及び洲崎污水中継ポンプ場の維持管理費に108,297千円、その他事業に伴う経費として30,071千円を計上しています。

また、昭和51年度からの公共下水道事業に伴う借入金の元利償還金として466,001千円を計上しています。

※ 老人保健特別会計予算について

老人保健特別会計については、平成20年度から後期高齢者医療制度が施行されたことに伴い、高齢者の医療の確保に関する法律（旧老人保健法）により、3年間の経過措置期間が設けられておりましたが、その期間が終了したため、平成24年度より当該特別会計を廃止します。

※ 漁業集落排水事業特別会計予算について

平成24年度日出町漁業集落排水事業特別会計当初予算案の総額は35,119千円であり、前年度当初予算と比較すると2,491千円の減、伸び率はマイナス6.6%となりました。

伸び率減の主な理由は、浄化センター管理費の減によるものです。

歳入については、下水道使用料9,400千円、資本費平準化債5,800千円、一般会計繰入金等19,919千円となっています。

歳出については、約250世帯から排出される汚水を処理するため、日出町大神漁業集落

浄化センター管理費に17,019千円を計上しています。

また、平成元年度からの漁業集落排水施設整備事業に伴う借入金の元利償還金として、18,100千円を計上しています。

※ 農業集落排水事業特別会計予算について

平成24年度日出町農業集落排水事業特別会計当初予算案の総額は39,755千円であり、前年度当初予算と比較すると1,180千円の減、伸び率はマイナス2.9%となりました。

歳入については、下水道使用料9,200千円、資本費平準化債4,600千円、一般会計繰入金等25,948千円となっています。

歳出については、約250世帯から排出される汚水进行处理するため、原山浄化センターの管理費に19,555千円を計上しています。

また、平成5年度からの農業集落排水施設整備事業に伴う借入金の元利償還金として20,200千円を計上しています。

※ 介護保険特別会計予算について

(介護保険事業勘定)

平成24年度は、第5期介護保険事業計画の初年度となり、急速な少子高齢化の進行に伴う介護サービス利用者・給付費が年々増加する中、介護報酬の1.2%の改定や介護基盤の整備により、介護保険財政を取り巻く環境は厳しさを増しており、計画期間の収支のバランスを維持するため、財政基盤の強化として実質6年ぶりに第1号被保険者保険料の改定をしておりますが、依然として厳しい財政下での事業となります。第5期計画は、第3期、第4期計画の延長線上に位置づけられ、第3期計画策定時に定めた平成26年度までの目標を達成する仕上げの期間となるため、第4期計画の理念や考え方を引き継いだ予算編成となっています。予算編成の基礎となる給付費及び地域支援事業費は第5期事業計画での計画値で計上し、前年度当初予算対比で140,956千円の増額となっています。

平成24年度日出町介護保険特別会計保険事業勘定の当初予算案の総額は、2,344,994千円で、前年度当初予算対比169,138千円、7.8%の増となりました。

歳入では、介護給付費の財源として第1号被保険者保険料428,532千円、国庫負担金403,900千円、調整交付金151,444千円、支払基金交付金646,850千円、県支出金321,013千円を計上しています。地域支援事業費の財源として、第1号被保険者保険料21,422千円、国庫補助金20,073千円、支払基金交付金8,298千円、県支

出金10,037千円を計上しています。また、一般会計繰入金として、312,917千円を計上しています。また、財政安定化基金交付金20,490千円を計上しています。

歳出では、一般管理費として1,607千円、要介護認定事務費22,462千円、保険給付費2,230,548千円を計上し、保険給付費の内訳としては介護サービス等諸費が1,923,612千円、予防サービス等諸費が157,111千円、審査支払手数料3,183千円、高額サービス等諸費が48,540千円、特定入所者介護サービス費が98,102千円となっています。また、地域支援事業費として61,322千円計上しています。

(介護サービス事業勘定)

平成24年度日出町介護保険特別会計介護サービス事業勘定の当初予算案の総額は、18,484千円であり、前年度当初予算対比2,598千円、12.3%の減となりました。その主な理由は、平成24年度からの介護保険制度改正に対応する整備を前年度に施行したためです。

歳入では、サービス収入として介護予防給付費収入を15,363千円計上し、一般会計繰入金を3,116千円計上しています。

歳出では、一般管理費を12,384千円、また、介護予防サービス計画作成委託費を6,098千円計上しています。

※ 後期高齢者医療特別会計予算について

平成24年度日出町後期高齢者医療特別会計当初予算案の総額は279,721千円であり、前年度対比10.5%の増加で、26,648千円の増額となりました。

増額の主な理由は、後期高齢者医療広域連合納付金の負担が増えるためです。

歳入については、後期高齢者医療保険料は前年度対比12.4%の増加で、22,531千円の増額の204,500千円、督促手数料は前年度とほぼ同額であり、一般会計繰入金については前年度比5.9%の増加、4,171千円の増額で74,674千円となっています。

歳出については、一般管理費は24千円減の1,236千円、後期高齢者医療広域連合納付金は前年度比10.6%増加、26,723千円の増額で278,005千円を計上しています。

※ 水道事業会計予算について

平成24年度日出町水道事業会計当初予算案の収益的収入及び支出は、各々388,297千円であり、前年度当初予算額と比較すると5,130千円の増となります。

収益的収入では、営業収益のうち給水収益を375,000千円とし、その他の収入につき

ましては、前年度決算見込額を勘案して予算計上しています。

収益的支出では、営業費用を340,180千円とし、前年度当初予算額と比較して、28,538千円の増としています。また、営業外費用につきましては、前年度当初予算額と比較して、4,267千円の減、特別損失にいたりましては313千円の増としています。予備費については、収支差額の11,431千円を計上しています。

本年度も良好な経営状態を保つため、前年度実績を勘案し、経費の削減や効率的執行に努めます。

資本的収入及び支出では、収入を1,706千円計上しています。主な収入は他会計繰入金1,700千円であり、それに対する支出は、179,703千円を計上しています。内訳は、システム構築のための備品購入費3,400千円を含む固定資産購入費3,401千円、新規配水管布設工事等のための工事請負費80,000千円を含む施設改良費88,615千円、量水器改良費800千円、補助金返還金1千円、企業債償還金86,886千円となっています。

なお、資本的収入が支出に対して不足する額177,997千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,794千円、当年度分損益勘定留保資金135,199千円、減債積立金40,004千円で補てんします。

平成24年度 日出町一般会計及び特別会計予算総括表

(単位：千円、%)

会 計 区 分	平成24年度 当初予算額	平成23年度 当初予算額	増 減 額	前年対 比伸率
一 般 会 計	9,466,000	8,910,000	556,000	6.2
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	3,140,429	2,955,867	184,562	6.2
簡 易 水 道 特 別 会 計	11,426	10,559	867	8.2
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	989,700	861,449	128,251	14.9
老 人 保 健 特 別 会 計		9	△ 9	皆減
漁 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	35,119	37,610	△ 2,491	△ 6.6
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	39,755	40,935	△ 1,180	△ 2.9
介護保険特別会計（保険事業勘定）	2,344,994	2,175,856	169,138	7.8
介護保険特別会計（サービス勘定）	18,484	21,082	△ 2,598	△ 12.3
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	279,721	253,073	26,648	10.5
総 合 計	16,325,628	15,266,440	1,059,188	6.9

平成24年度 企業会計予算(日出町水道事業会計)

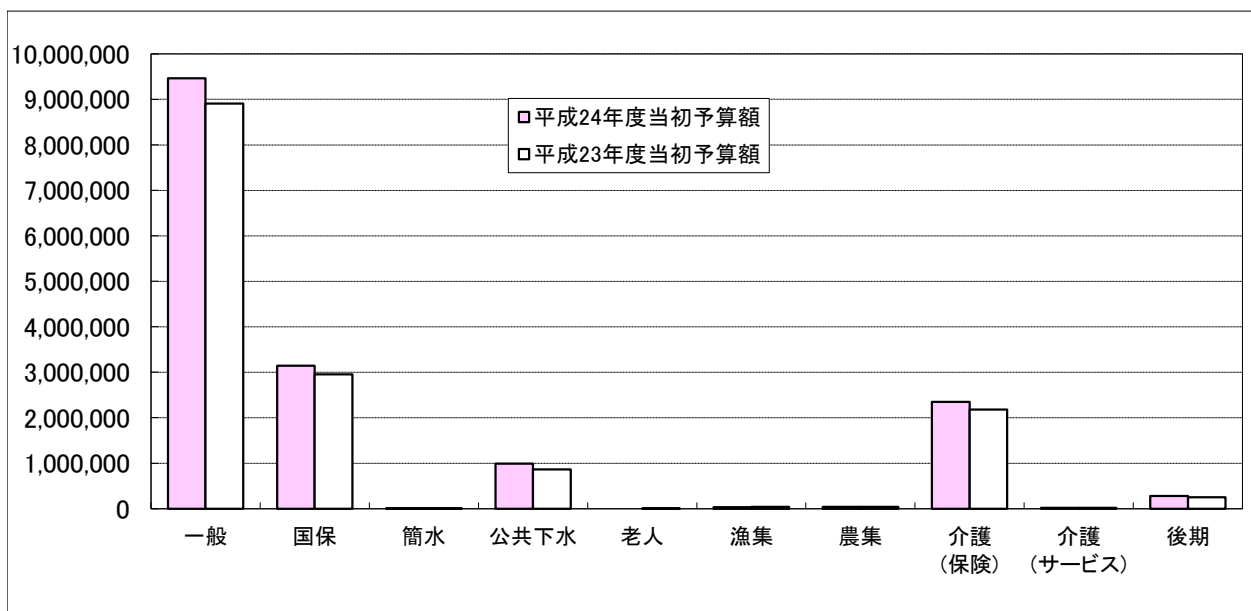
(単位：千円、%)

区 分	平成24年度当初予算額		平成23年度当初予算額		増 減 額	
	歳入額(イ)	歳出額(ロ)	歳入額(ハ)	歳出額(ニ)	(イ)－(ハ)	(ロ)－(ニ)
第 3 条	388,297	388,297	383,167	383,167	5,130	5,130
第 4 条	1,706	179,703	1,706	176,534		3,169
計	390,003	568,000	384,873	559,701	5,130	8,299

※第4条関係財源不足額は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,794千円、当年度分

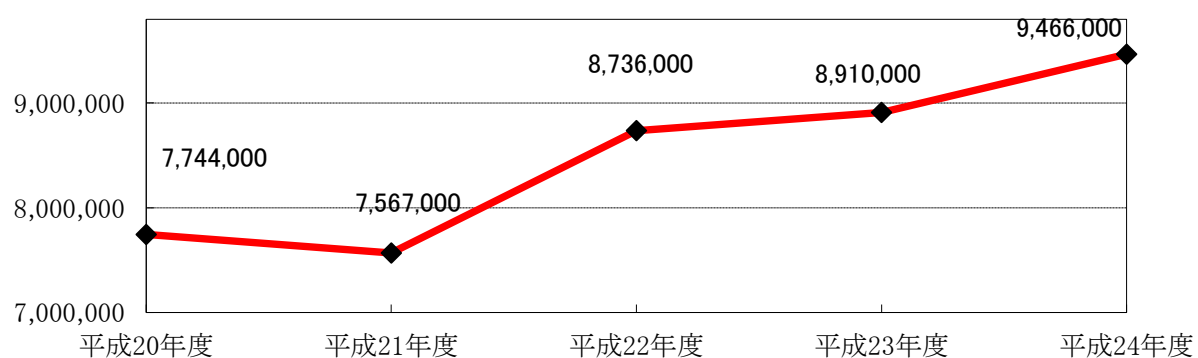
損益勘定留保資金135,199千円、減債積立金40,004千円で補てん

(単位:千円)



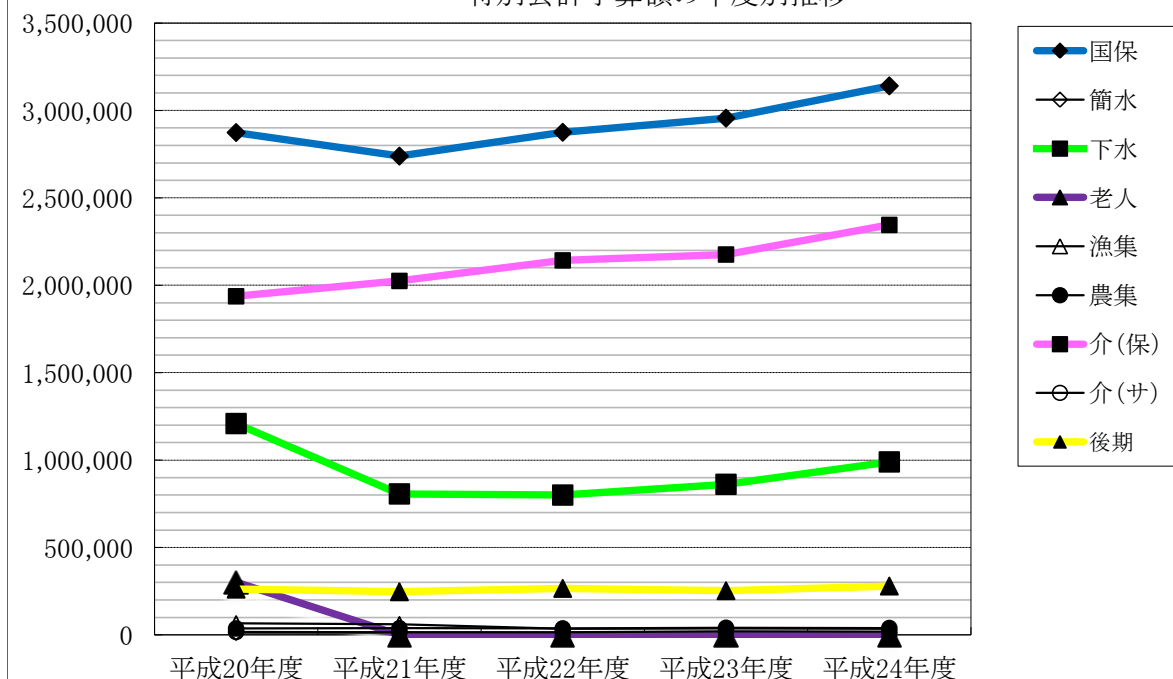
(単位:千円)

一般会計予算額の年度推移



(単位:千円)

特別会計予算額の年度別推移



平成24年度 日出町一般会計歳出予算性質別調

歳出予算総額 9,466,000 千円 [伸率 6.2%]

① 義務的経費 構成比率 51.2%

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減 額	対前年度伸率
人 件 費	2,055,461	2,008,576	46,885	2.3
扶 助 費	1,800,334	1,763,448	36,886	2.1
公 債 費	993,658	1,017,292	△ 23,634	△ 2.3
計	4,849,453	4,789,316	60,137	1.3

② 投資的経費 構成比率 14.6%

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減 額	対前年度伸率
普 通 建 設 費	1,378,427	1,023,095	355,332	34.7
災 害 復 旧 費	3,618	3,883	△ 265	△ 6.8
失 業 対 策 費	3	3		
計	1,382,048	1,026,981	355,067	34.6

③ その他経費 構成比率 34.2%

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減 額	対前年度伸率
物 件 費	945,622	908,607	37,015	4.1
維 持 補 修 費	49,118	37,952	11,166	29.4
補 助 費 等	1,359,654	1,316,010	43,644	3.3
繰 出 金	847,700	798,729	48,971	6.1
投 資 及 び 出 資 金				
貸 付 金	1,002	1,002		
積 立 金	1,403	1,403		
予 備 費	30,000	30,000		
計	3,234,499	3,093,703	140,796	4.6

平成24年度 特別会計 繰出金状況

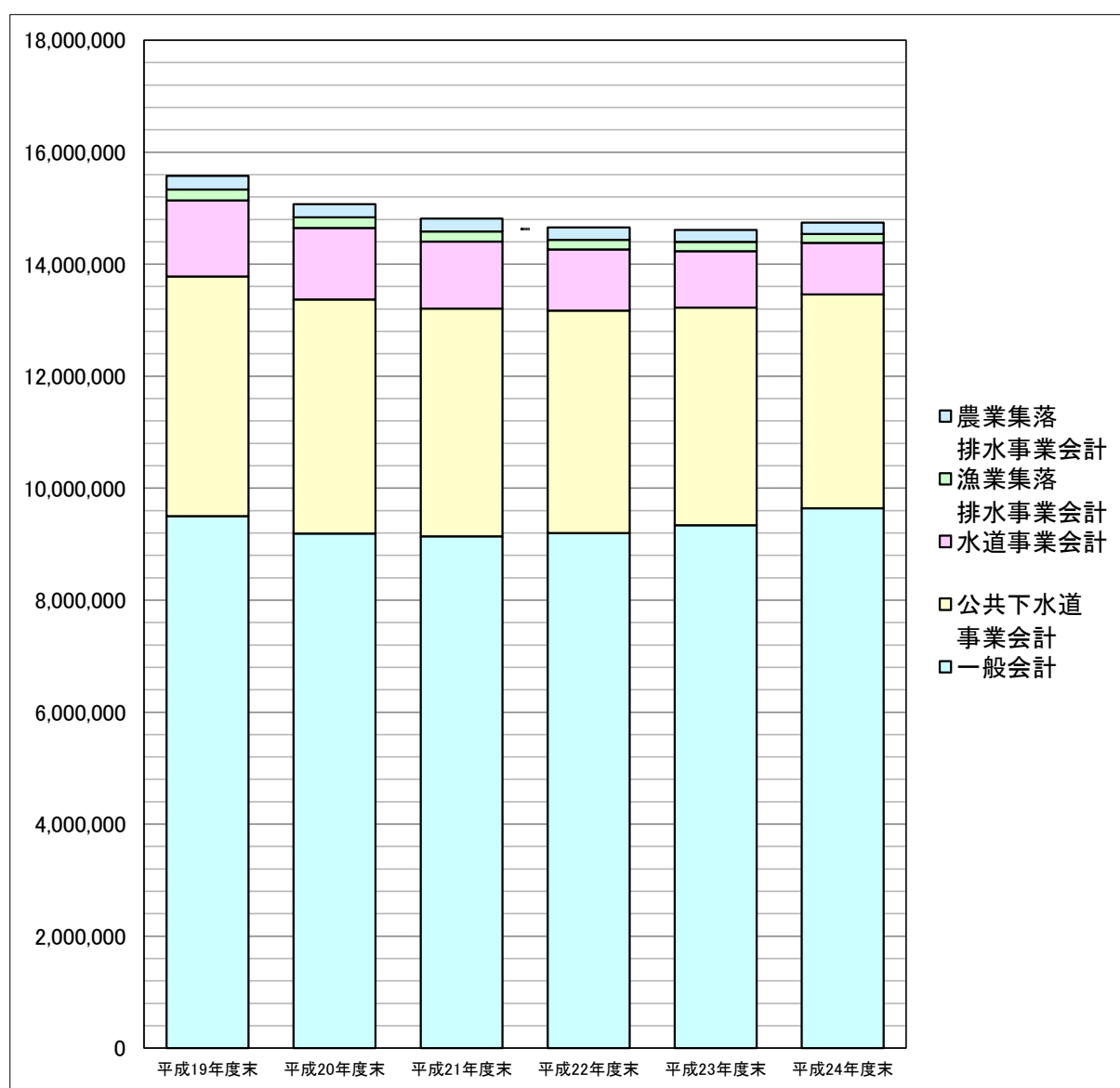
(単位：千円、％)

	平成24年度	平成23年度	増 減 額	対前年度伸率
国民健康保険 特別会計	138,064	134,212	3,852	2.9
簡易水道特別会計	2,862	1,995	867	43.5
公共下水道事業 特別会計	269,906	243,297	26,609	10.9
老人保健特別会計		1	△ 1	皆減
漁業集落排水 事業特別会計	19,912	22,674	△ 2,762	△ 12.2
農業集落排水 事業特別会計	25,948	27,328	△ 1,380	△ 5.0
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	312,917	294,130	18,787	6.4
介護保険特別会計 (サービス勘定)	3,116	4,287	△ 1,171	△ 27.3
後期高齢者医療特別会計	74,674	70,503	4,171	5.9
水道事業会計	300	300		
合 計	847,699	798,727	48,972	6.1

年次別地方債現在高の状況

(単位:千円)

区分 年度	一 般 会 計	公 共 下 水 道 事 業 会 計	水 道 事 業 会 計	漁 業 集 落 排 水 事 業 会 計	農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	合 計
平成19年度末	9,501,873	4,278,224	1,358,719	192,901	245,219	15,576,936
平成20年度末	9,190,170	4,180,449	1,278,108	187,122	237,429	15,073,278
平成21年度末	9,139,145	4,067,494	1,196,036	181,036	229,057	14,812,768
平成22年度末	9,200,157	3,969,304	1,092,406	174,656	220,396	14,656,919
平成23年度末 (見込)	9,340,154	3,884,948	1,007,585	167,841	211,284	14,611,812
平成24年度末 (見込)	9,642,195	3,815,648	920,699	160,541	201,584	14,740,667



平成24年度 別杵速見広域圏及び杵築速見広域圏事業負担金状況

(単位：千円、%)

	平成24年度	平成23年度	増減額	対前年伸率
別杵速見広域圏 事業負担金				
経常	2,209	2,462	△ 253	△ 10.3
介護認定審査会 (介護特別会計)	5,054	5,017	37	0.7
葬祭	10,329	10,676	△ 347	△ 3.3
ゴミ	193,372	164,032	29,340	17.9
小計	210,964	182,187	28,777	15.8
杵築速見広域圏 事業負担金				
し尿	92,015	147,469	△ 55,454	△ 37.6
消防	420,070	390,374	29,696	7.6
小計	512,085	537,843	△ 25,758	△ 4.8
合計	723,049	720,030	3,019	0.4

各種基金の状況

(単位：千円)

基金名	H22年度末現在高	H23年度中の増減(見込)		H23年度末現在高 (見込)
		積立額	取崩額	
財政調整基金	1,045,902	剰余金 67,252 予算 3,000 利子 500 計 70,752	111,610	1,005,044
減債基金	519,455	剰余金 67,000 予算 500 利子 67,500 計 135,000	100,000	486,955
教育振興基金	60,216	予算 2,000 利子 100 計 2,100		62,316
ふるさと創生基金				
地域福祉推進基金	207,258	利子 300		207,558
中山間ふるさと水と土 保全対策基金	5,328	利子 4		5,332
特別導入事業基金	12,824		12,824	
土地開発基金	223,223	土地現金 84 利子 84 計 168		223,307
まちづくり基金	31,891	予算 3,120 利子 53 計 3,173	14,596	20,468
公共施設整備基金	100,000	予算 100,000 利子 1 計 100,001		200,001
計	2,206,097	243,914	239,030	2,210,981

